



社会とつながる

——現代的な諸課題に対応する力を育む

(敬称略)

◆講演Ⅰ

「多様な性についての教育から
多様性教育を考える」

講師：薬師 実芳

(認定特定非営利活動法人 ReBit 代表理事)

◆講演Ⅱ

「グローバル化する社会の中で
『学びに向かう力』を育むN I E」

講師：古家 正暢

(帝京大学経済学部地域経済学科教授)

◆講演Ⅲ

「幼小中高を通じた
教科横断的な消費者教育の取り組み」

講師：北村 純一

(姫路市教育委員会事務局総務課管理指導主事)

◆報告

「社会とつながるN I Eタイム」

講師：関口 修司

(日本新聞協会N I Eコーディネーター)

日時 2019年2月9日(土) 13:20~16:00
(13:00受付開始)

会場 プレスセンターホール (日本プレスセンタービル10階)

募集人数 150人 参加費 無料

主催 一般社団法人日本新聞協会

社会の多様化・グローバル化、成人年齢の引き下げなど、子供たちを取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。未来を生きる子供たちは、一人の自立した人間として、多様な文化や価値観、考え方を持つさまざまな人々と協働して課題を解決していくことが求められています。本フォーラムでは、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を、学校教育でいかに育むか、そこで新聞はどのような役割を果たし得るのかを考えます。

エヌ・アイ・イー 教育 に 新聞 を

N I E (Newspaper in Education) は、学校などで新聞を教材として活用したり、メディアリテラシーを学んだりする活動の総称です。

◆講演Ⅰ 13:25~14:05

「多様な性についての教育から
多様性教育を考える」



薬師 実芳

認定特定非営利活動法人ReBit
代表理事

2013年、早稲田大学商学部卒。在学時にReBitの前身団体を設立。行政・学校・企業等へのLGBTに関する研修提供や、LGBTの就活生支援等を行う。新宿区自殺総合対策若者支援対策専門部会委員、世田谷区第二次男女共同参画プラン検討委員、横浜市性的少数者支援懇談会委員を務める。共著に「LGBTってなんだろう？」ほか。

◆講演Ⅱ 14:05 ~ 14:45

「グローバル化する社会の中で
『学びに向かう力』を育むN I E」



古家 正暢

帝京大学
経済学部地域経済学科教授

1957年生まれ。東京都立中学校、東京学芸大学附属国際中等教育学校等の勤務を経て、2018年より現職。専門は社会科教育・法教育・NIE。現在、学際的な学び「水俣病」「放射線・核廃棄物」などを研究している。

◆講演Ⅲ 14:55~15:35

「幼小中高を通した
教科横断的な消費者教育の取り組み」



北村 純一

姫路市教育委員会事務局
教育総務部総務課教育企画室
管理指導主事

小学校教諭として17年間勤務。2012年4月から姫路市教育委員会事務局。学校指導課小中一貫教育推進係を経て現職。15年度から消費者教育担当となり、「姫路市学校園消費者教育指針」を作成。

(敬称略)

◆報告 15:35~15:55

「社会とつなぐN I Eタイム」



関口 修司

日本新聞協会
NIEコーディネーター

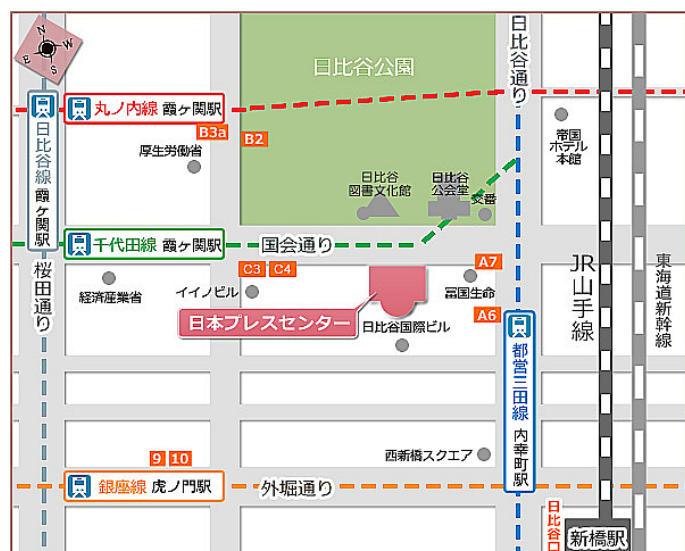
1955年生まれ。東京学芸大学を卒業後、東京都立小学校教員として勤務。その間(91~07年)、群馬大学教育学部非常勤講師。3校で校長を務め、16年4月より日本新聞協会NIEコーディネーター。

◆会場 プレスセンターホール

東京都千代田区内幸町2-2-1

日本プレスセンタービル10階

- ▶東京メトロ千代田線・日比谷線・丸の内線
霞ヶ関駅 C3・C4出口徒歩2分
- ▶都営三田線内幸町駅 A6・A7出口徒歩2分
- ▶JR新橋駅 日比谷口徒歩10分



◆申し込み方法

- ・参加ご希望の方は、新聞協会NIEサイト (<https://nie.jp/forum/>)からお申し込みください。
- ・申し込み締め切り：2019年2月1日(金)

※定員に達し次第、締め切ります。
※個人情報、申し込み確認以外の目的には使用しません。

